

第69回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和5年1月19日（木）17：00～18：30

2. 会場：庁議室

3. 委員（敬称略 五十音順）

池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会	会長
岡部 信彦	川崎市健康安全研究所	所長
金井 忠男	埼玉県医師会	会長
川名 明彦	防衛医科大学校	教授
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会	会長
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会	会長
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院	准教授
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院	理事長・院長
松田 久美子	埼玉県看護協会	会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター	教授
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会	会長

4. 県側参加者

大野 元裕	知事
金子 直史	福祉部長
三須 康男	危機管理防災部長
山崎 達也	保健医療部長
星 永進	保健医療部 参事
本多 麻夫	保健医療部 参事
板東 博之	産業労働部長
石井 貴司	副教育長
岸本 剛	衛生研究所 副所長

5. 主な意見

ア 現状の分析・評価

- 状況は陽性者数から見ると数的に良くなっている状況であるが、依然として注意は払っていく必要がある。（岡部委員）
- 流行状況は比較的高止まりではあるが、急増のフェーズから少し落ち着きつつある。（川名委員）

【県の対応】

- 感染動向について引き続き注視していく。

イ 埼玉県の対応について

- レベル分類については、レベル3（医療負荷増大期）を維持する。（一同）
- 国のレベル分類でレベル3とレベル4（医療機能不全期）に乖離があるのは、レベル4に行かないようにレベル3の段階を幅広くとってあるもの。レベル3下で医療崩壊をもたらさない施策をやっていただくのは大変良い取組である。（岡部委員）
- 高齢者のための療養施設での医療のサポートが大切である。（岡部委員）
- 高齢者施設について、入所者の中に感染者が出たときの対応を、施設においても整える必要がある。（坂木委員）

【県の対応】

- 埼玉県のレベル分類は、「レベル3」とする。
- 高齢者施設における対応の強化については、引き続き県医師会等と連携し、取り組んでいく。